

# 船舶事業

1. 概況	419
2. 経営の基本	419
3. 事業実績	421
4. 財務	422

▶ 桜島港新フェリーターミナル



# 船舶事業

## 1 概況

本市の船舶事業は、旧桜島町で運営していた交通事業（桜島フェリー）を引き継ぎ、平成16年11月1日に、本市4番目の公営企業として事業を開始した。

桜島フェリーは、昭和9年、旧西桜島村の村民の生活航路・通学航路として事業を開始して以来、桜島地域と市街地のみならず、薩摩・大隅両半島を結ぶ海上交通機関として、重要な役割・使命を担っている。

この間、人道橋・可動橋等接岸施設の設備充実を図るとともに、船舶の大型化及びバリアフリー化を図り、現在、船舶5隻を保有し、1日70航海（140便）の24時間運航をしている。

桜島フェリーは、本市における総合的な交通体系の中に位置付けられるとともに、鹿児島が世界に誇る観光資源である桜島へのアクセスであり、都市型施設と一体となって本市の観光振興に寄与することや、桜島の火山活動の活発化に伴う島内住民等の避難に要する救護船舶としての役割を求められている。

船舶事業としては、東九州自動車道の延伸等の影響により収益が減少する中、桜島港の施設整備や船舶の更新など多額の経費が見込まれ、船舶事業の経営が今後ますます厳しくなっていくことが予想されることから、平成29年度に船舶事業経営計画を見直し、計画最終年度の船舶事業のあるべき姿を「2022ビジョン」として、「事故ゼロ」、「桜島フェリーならではのブランドの確立」、「赤字を解消し、経営健全化を目指す」ことなどを定め、各種取組みを進めていくこととしている。

平成30年度は、誘客・増収を図るため、引き続き県内外でのPR活動を強化するとともに、よりみちクルーズ船の毎日運航、錦江湾を巡る錦江湾魅力再発見クルーズの運航に加え、クレジットカードや交通系ICカードでの運賃の支払いができる桜島フェリー運賃キャッシュレスシステム導入事業などを予定している。

また、桜島港フェリー施設整備事業、避難港離着岸訓練等を行い、公共交通機関としてより安全で快適な運航・効率的な事業運営に努めることとしている。

## 2 経営の基本

### (1) 設置

市民の海上交通を確保するとともに、福祉の向上に資するため、船舶事業を設置し、企業の経済性を発揮するとともに公共の福祉を増進するように運営するものとする。

### (2) 事業（創業 昭和9年12月1日）

- ①事業区域 鹿児島湾内の平水区域
- ②事業航路 ア 一般旅客定期航路 桜島～鹿児島航路  
よりみちクルーズ航路

イ 旅客不定期航路 鹿児島湾内

③事業用船舶の数 5 隻

(3) 船舶一覧

船種船名	竣工年月	総トン数
第十五 櫻島丸	平成7年1月	1,134トン
第十六 櫻島丸	平成11年1月	997トン
第十八 櫻島丸	平成15年2月	1,240トン
桜島丸	平成23年2月	1,330トン
第二 桜島丸	平成27年3月	1,404トン

(4) 運航航路（平成30.4.1現在）

- ① 一般旅客定期航路    ア 桜島港～鹿児島港（3.4km）  
                                   イ よりみちクルーズ  
                                   鹿児島港～神瀬～大正溶岩原沖～桜島港（11.0km）
- ② 旅客不定期航路       ア 納涼船、貸切船  
                                   鹿児島港～大正溶岩原沖～神瀬～鴨池沖～与次郎ヶ  
                                   浜方面～レインボー桜島沖～鹿児島港  
                                   イ 錦江湾魅力再発見クルーズ  
                                   ①鹿児島港～若尊海山海域周辺～新島～鹿児島港  
                                   ②鹿児島港～旧集成館沖～重富干潟沖～神造島沖  
                                   ～新島周辺～鹿児島港  
                                   ③鹿児島港～神瀬周辺～沖小島周辺～有村崎沖  
                                   ～海潟沖～マリポートかごしま沖～鹿児島港  
                                   ④鹿児島港～旧集成館沖～大崎鼻沖～白浜沖  
                                   ～藤野沖～鹿児島港

(5) 乗船料（主なもの）

① 普通旅客運賃

種 類	運 賃	
	桜島～鹿児島航路	よりみちクルーズ航路
大 人	160円	500円
小 児	80円	250円

② 自動車航送運賃

種 類	運 賃	
	桜島～鹿児島航路	よりみちクルーズ航路
3 m以上 4 m未満	1,150円	1,490円
4 m以上 5 m未満	1,600円	1,940円
5 m以上 6 m未満	1,970円	2,310円

③ 回数旅客運賃

- 普通回数乗船券  
 36枚綴り 普通旅客運賃の30倍の価額

- 普通共通回数乗船券  
I Cカード乗船券 普通旅客運賃の11分の10の価額
- 回数自動車航送運賃  
ア 6枚綴り 自動車航送運賃の5倍の価額  
イ 42枚綴り 自動車航送運賃の30倍の価額  
(3m以上4m未満・4m以上5m未満の車長)

④ 定期旅客運賃

- 定期1か月乗船券  
ア 通勤(大人)・・・基準となる普通旅客運賃を60倍した額の5割5分引  
イ 通学(大人)・・・基準となる普通旅客運賃を60倍した額の8割5分引  
ウ 通学(小児)・・・イに掲げる方法により算出された額の2分の1

⑤ 旅客不定期航路に係る料金

種 類	納涼観光船	錦江湾魅力再発見クルーズ
大 人	1,000円	1,000円
小 児	500円	500円
ファミリー乗船券	2,400円 ※4人(うち大人2人まで)	

⑥ 貸切料金

1隻につき425,250円(2時間以内)

### 3 事業実績

(1) 運輸実績(一日平均)

区 分		年 度				
		25	26	27	28	29
営業航路(km)		57.8	57.8	57.8	57.8	57.8
運航路線数(本)		3	3	3	3	3
在籍船舶(隻)		6	6	6	6	5
一日平均	運航キロ(km)	590.2	583.0	494.6	498.0	487.8
	旅客(人)	10,070	9,456	8,410	8,914	9,206
	車両(台)	4,183	4,006	3,395	3,547	3,566
	運航収益(円)	6,059,671	6,039,791	5,111,930	5,344,323	5,444,298

(2) 収支概要

(単位：千円)

区 分		年 度				
		25	26	27	28	29
総 収 益 ①		2,338,908	2,514,531	2,276,260	2,226,826	2,496,983
総 費 用 ②		2,263,638	2,448,536	2,414,009	2,471,330	2,593,532
差 引 ③ - ②		75,270	65,995	△137,749	△244,504	△96,549
収益率①/②(%)		103.3	102.7	94.3	90.1	96.3

## 4 財 務

(1) 予算概要 (平成30年度)

(単位:千円)

収 入		支 出	
款 項 目	予 定 額	款 項 目	予 定 額
収益的収入	2,499,939	収益的支出	2,953,668
1 船舶事業収益	2,499,939	1 船舶事業費	2,953,668
1 営業収益	2,242,767	1 営業費用	2,637,541
1 運航収益	2,184,138	1 旅客・車両航送取扱費	1,173
2 運航雑収益	34,039	2 動力費	307,773
3 附帯施設収益	24,590	3 船舶運航費	864,125
2 営業外収益	236,980	4 運航管理費	108,800
1 受取利息	159	5 船舶修繕費	13,608
2 他会計負担金	16,380	6 船舶検査費	235,893
3 他会計補助金	50,900	7 業務費	317,359
4 長期前受金戻入	163,826	8 営業費	66,730
5 雑収益	5,715	9 遊覧船運航費	20,204
3 特別利益	20,192	10 航路附属施設管理費	74,627
1 その他特別利益	20,192	11 一般管理費	266,283
		12 減価償却費	360,966
		2 営業外費用	62,199
		1 支払利息	20,931
		2 消費税及び地方消費税	41,253
		3 雑支出	15
		3 特別損失	243,928
		1 その他特別損失	243,928
		4 予備費	10,000
		1 予備費	10,000
		収支差引	△453,729
資本的収入	726,674	資本的支出	926,332
1 資本的収入	726,674	1 資本的支出	926,332
1 補助金	117,874	1 建設改良費	690,583
1 他会計補助金	117,874	1 桜島港施設整備事業費	688,639
2 企業債	608,800	2 工具、器具及び備品購入費	1,944
1 企業債	608,800	2 企業債償還金	137,006
		1 企業債償還金	137,006
		3 船舶建造年賦支払金	98,743
		1 船舶建造年賦支払金	98,743
○ 損益勘定留保資金等	199,658		
合 計	3,426,271	合 計	3,426,271

(2) 各年度損益計算書 (税抜)		(単位:千円)	
科 目	年 度	29	30 (予定)
1 营 業 収 益		2,038,661	2,076,653
(1) 運 航 収 益		1,987,169	2,022,352
(2) 運 航 雑 収 益		28,863	31,532
(3) 附 帶 施 設 収 益		22,629	22,769
2 营 業 費 用		2,542,956	2,562,386
(1) 旅 客 ・ 車 両 航 送 取 扱 費		1,013	1,163
(2) 動 力 費		267,777	284,977
(3) 船 舶 運 航 費		854,625	858,954
(4) 運 航 管 理 費		108,990	107,970
(5) 船 舶 修 繕 費		12,429	12,601
(6) 船 舶 検 査 費		194,559	218,379
(7) 業 務 費		287,379	298,645
(8) 营 業 費		63,687	65,386
(9) 遊 覧 船 運 航 費		16,800	18,875
(10) 航 路 附 属 施 設 管 理 費		94,570	69,147
(11) 一 般 管 理 費		268,725	265,323
(12) 減 価 償 却 費		372,386	360,966
(13) 資 産 減 耗 費		16	0
营 業 損 益		△504,295	△485,733
3 营 業 外 収 益		225,928	236,631
(1) 受 取 利 息		235	159
(2) 他 会 計 負 担 金		16,382	16,380
(3) 他 会 計 補 助 金		49,477	50,900
(4) 長 期 前 受 金 戻 入		153,516	163,826
(5) 雑 収 益		6,318	5,366
4 营 業 外 費 用		17,173	20,972
(1) 支 払 利 息		17,085	20,931
(2) 雑 支 出		88	41
経 常 損 益		△295,540	△270,074
5 特 別 利 益		232,394	20,192
6 特 別 損 失		33,403	236,592
7 予 備 費		0	10,000
当 年 度 純 損 益		△96,549	△496,474

<× ㄷ>